

緊急開催

9.2 Mon.

16:00~17:30

植民地支配、中国による一国二制度、
反政府デモ雨傘運動、そして逃亡犯条例。
香港における最新動向と
企業が考慮すべき安全対策とは。

【緊急開催】

中国の香港特別行政区(SAR)最新動向

会場： 株式会社アピタス 新宿本校
▶東京都渋谷区代々木2-1-1 新宿メインタワー15階

定員： 80名（参加費無料／事前登録制）

対象： 経営者、海外事業部、人事・総務のご担当者

香港の「逃亡犯条例」改正案をきっかけとする抗議活動が混迷の度合いを深めている。SNSを駆使したリーダー不在のデモは、デモ開始から約2か月が経っても収まる気配がない。

日本の外務省は8月14日に香港への渡航について十分な注意を呼び掛ける「レベル1」の危険情報を出した。1997年の香港返還後、危険情報の発出は初めてとなる。

今、香港で何が起きているのか。
そして、業務上香港へ渡航する場合はどんな安全対策をしておかなければならないのか。

本セミナーでは、渡航リスクマネジメントのスペシャリストが混乱する香港における現地の最新動向と社員の安全対策を解説する。

揺れる香港 最新動向と安全対策

お申込み：

※QRコードからお申込み頂けます。

<https://www.obc.co.jp/20190902>



PROGRAM

概要・プログラム

植民地支配、中国による一国二制度、反政府デモ雨傘運動、そして逃亡犯条例。

香港における最新動向と進出企業が考慮すべき安全対策とは。

香港の「逃亡犯条例」改正案をきっかけとする抗議活動が混迷の度合いを深めている。SNSを駆使したリーダー不在のデモは、デモ開始から約2か月が経っても収まる気配がない。

日本の外務省は8月14日に香港への渡航について十分な注意を呼び掛ける「レベル1」の危険情報を出した。

1997年の香港返還後、危険情報の発出は初めてとなる。

今、香港で何が起きているのか。そして、業務上香港へ渡航する場合はどんな安全対策をしておかなければならないのか。

本セミナーでは、渡航リスクマネジメントのスペシャリストが混乱する香港における現地の最新動向と社員の安全対策を解説する。

【特別講演】中国の香港特別行政区（SAR）の最新動向

- 香港への渡航、香港内での移動に関する情報と方策のアドバイス
- 中期的な見通し及びエスカレーションのタイミングとなる事象
- 上記シナリオに基づく計画策定におけるベストプラクティス 等

講師紹介

黒木 康正 氏

インターナショナルSOSジャパン株式会社 リージョナルセキュリティマネージャー

航空自衛隊で主に情報幹部として勤務し、新潟中越地震災害へ派遣。2013年よりインターナショナルSOSジャパン株式会社で、渡航リスクマネジメントのスペシャリストとして、日本企業向けのコンサルティングや研修を数多く提供。防衛大学校卒、英国ロンドン大学戦争学修士、米空軍航空情報幹部課程履修。



緊急開催！中国の香港特別行政区（SAR）の最新動向

日程 2019年9月2日（月）
時間 16:00～17:30（受付15:30）
会場 株式会社アビタス 新宿本校
▶東京都渋谷区代々木2-1-1 新宿マインズタワー15階
・JR新宿駅南口徒歩5分
・JR新宿駅甲州街道改札徒歩5分
・都営地下鉄新宿線・大江戸線・京王新線新宿駅A1出口直結
定員 80名（無料・事前登録制）

【お問い合わせ】

株式会社オービックビジネスコンサルタント
堀江／坂本／島津／大槻
Tel：03-3342-1880（9：00～17：00 土日祝祭日を除く）

【共催】

株式会社アビタス／東京海上日動火災保険株式会社／
株式会社東海日動パートナーズTOKIO／宝印刷株式会社／
株式会社オービックビジネスコンサルタント

- ※ 講師・共催企業と同業の方はお申込みをお断りする可能性がございます。
- ※ 講演内容は予告なく変更になる可能性がございます。



お申込み：

<https://www.obc.co.jp/20190902>

※QRコードからお申込み頂けます。

